

くらしのニュース 4月号

2020年(令和2年)

NO.466

発行/苫小牧市市民生活部安全安心生活課 TEL0144-32-6306(直通)

令和2年3月25日発行

安全安心生活課消費生活情報ホームページ <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kurashi/shohiseikatsu/seikatsubusshi/>

新型コロナウイルスに便乗した悪質商法にご注意！

新型コロナウイルスに便乗した悪質商法や消費者トラブルの相談が全国の消費者センターに寄せられています。新型コロナウイルスを口実に、かたり電話や自宅を訪問しようとする悪質な事例を紹介します。

- 【事例1】 市役所職員を名乗った不審な電話がかかってきた
- 【事例2】 「行政からの委託で消毒に行く」という電話があった
- 【事例3】 不審なマスク販売広告メールがスマートフォンに届いた
- 【事例4】 マスクを無料送付するというメッセージが届いた



- ・行政から委託されたという業者などからの怪しい電話や訪問、心当たりのない送信元からの怪しいメール・SNSなど、怪しい・おかしいと思うものには反応しないようにしましょう。
- ・不審に思った場合や、トラブルにあった場合は苫小牧消費者センター(33-6510)にご相談ください。今後、新たな手口の勧誘が行われる可能性があります。少しでもおかしいと感じたら早めにご相談ください。

参考：国民生活センター ホームページ

令和元年度 消費経済調査が終了しました

調査員の皆様から1年間の業務を終えて感想をいただきましたのでご紹介します。

産地や価格の変動など、改めて知ることができました。始めは不安がありましたが何とか1年間終わることができて良かったです。ありがとうございました。

私にとっては社会勉強。価格の変動、包装の仕方、個々の内容量等々、自分自身の為にもなりましたありがとうございました。

普通に買物しては気付かない値上げ、値下がりにつづることができました。普段何気なく買物していますが、季節やコロナ等の世界情勢などあって、巧みに価格が変えられているんだと、しみじみ思いました。産地も道産が圧倒的に多く安心しました。

普段何気なく購入している商品ですが、実は時期によって産地や価格が変動していることを知ることができ、大変勉強になりました。1年間ありがとうございました。

季節毎の価格の変動と世の中の出来事で変わる消費者の動向を感じた。冬みかんが店頭から姿を消し、春が近いんだなと思いました。

普段の買物で価格が気になるようになり、季節による変動の理由を常に考えるようになりました。

初めて価格調査のお仕事をさせて頂きましたが、これまでの生活であまり気にしていなかった部分もあり、とても勉強になりました。1年間お世話になりました。ありがとうございました。

1年間の調査を終えて、季節の商品や月々の物価の変化、又世界情勢や感染症等、遠い所で起きていると感じていた事が世界のグローバル化によりすぐ身近な日常生活に影響が出ることを改めて知る機会になりました。今後もこの様な調査が継続され市民への情報発信の1つになればと思います。

ガスの電話での調査が想像以上に大変でした。何度も電話するのは負担になるので、改善した方が良いのではと思いました。

価格の変化や産地、普段は気にしない事にたくさん気づかされた1年でした。ただ調査はカート問題、期日に調査に行かなければならない事が私には少々負担になりました。お世話になりました。

野菜類、魚類、肉類などは1年を通して価格は比較的安定してまいいた。その他の食品が毎月に変化があり、洗剤、紙類は月ごとに違っていました。天候や新型コロナウイルスの発生で、トイレットペーパーなど売り切れになったり、インスタントラーメンは高値で品不足でした。

調査員の皆様 ありがとう
ございました

